



在マレーシア日本国大使館付属ジョホール日本人学校

# 学校便り Respect



令和3年11月8日

No. 8

令和3年度 11月朝礼あいさつ

校長 川口 浩

みなさん、おはようございます。

まず、皆さんとこうして学校で直接お話しできるようになったことを、大変にうれしく思います。前回、皆さんが体育館に集まったのは、いつか覚えていますか？それは、5月4日の全校朝礼の時でした。今日は、11月8日なので、なんと6か月ぶりということになります。半年間かかって、やっと登校が再開できました。この状態が、ずっと続くことを願います。

今日は皆さんに見てもらいたいものがあります。(花びんを見せる。)さて、皆さんにまず見てほしいのは、この花びんの中に入っている赤い実です。これは、サガという木の種です。学校の、駐車場や校庭のバックネットの所にもこの木があり、赤い実が落ちているのを見たことがある人もいると思います。このサガの実には、『幸せの実(Lucky Seed)』と呼ばれ、100個集めると願いがかなうという言い伝えがあるそうです。先生は、皆さんが1日も早く登校できるように、また登校再開が決まってからは、ずっと登校できますようにとの願いを込め、2か月前から、休み時間や休日を利用して、学校でこの実を拾い始めました。児童生徒の皆さんや、教職員の皆さんをはじめ学校に関係する人たちを計算すると約80人でしたので、80人×100個で、約8000個のサガの実がこの花びんには入っています。(また、8000個集まったら、新しい花びんに入れ、花を飾りたいと思います。エントランスに『幸せの貯金箱』の名前で、種を入れる容器を置いておくので、もしサガの実を見つけたら拾って入れておいてください。)

つぎに、花びんに入っているお花を見てください。何種類かあります。黄色いバラ、フリージア、ライラック、アイビーなどです。どうしてこれらの花を選んだかわかりますか？

みなさんが登校できるようになって、変化することはなんでしょうか？勉強は、オンラインでも続けていました。「朝、起きる時間が早くなる。」「お昼ご飯が、お弁当になる。」等いろいろ変わることはありますね。そのような、変化の中で、私が一番大きいと感じることは、友だちと過ごす時間が増えるということです。先ほど話した、ここにある花の花言葉は、すべて『友情』です。

わたくしがここで言う『友情』とは Friendship ではなく、SDGs最後の17番にある Partnership のことを指します。なぜなら、この Partnershipこそが、今もっとも必要とされていることだからです。Partnership は、仲が良いとか悪いとか、気が合うとか合わないとかではなく、様々な違いを超えて、目的に向かって心を1つにするすることを意味します。実は学校の様々な活動は、この Partnership を学ぶためにあるのです。授業中の話し合い、様々な学校行事、委員会や部活動、人の好き嫌いを言っていたらうまくいくでしょうか？

今皆さんは、新型コロナウイルス感染という非常事態の中で生活しています。これは、間違いなく世界の歴史に残る大変なできごとです。今の状態を、戦争に例える人もいます。戦争は、人間対人間、国対国の戦いですが、今、私たちが直面しているのは、人間対目に見えないウイルスとの戦いです。新型コロナウイルスにより、500万人以上の尊い命が失われました。そして、地球上に住む70億以上の人々全員が、大変な影響を受けました。この、影響の大きさという点では、どんな戦争よりも規模が大きいと思います。このように大変な時こそ、我々は、パートナーとして、様々な違いを乗り越えて、手を取り合い、協力して乗り越えていかなければならないのです。

このサガの実とお花は、このあとエントランスにかざっておきます。朝、登校した時に見かけたら、そこには、新型コロナウイルスを乗り越え登校できる日が続くこと、また、ジョホール日本人学校の一人ひとりが、それぞれの違いを乗り越え Partnership を結び、世界一素晴らしい日本人学校になれるようにとの願いがこめられていることを確認してください。



17 パートナシップで  
目標を達成しよう



◎ 保護者の皆様へ

- 1 先日、ご連絡を差し上げましたように、ジョホールが、国家回復計画フェーズ4へ移行したことを受けまして、本日より登校し、対面での授業を再開することが許可されました。約半年間継続しましたオンライン授業期間中、保護者の皆様には、様々なご支援を頂戴し、心より感謝申し上げます。なお、図工美術を担当している武井先生ですが、お身体の関係で、ワクチン接種を控えられております。教育省に確認したところ、現段階では、ワクチン未接種の教員は、対面授業は許可できないとのことでした。従いまして、図工美術に関しましては、お子様方は、学校でオンライン授業を受講することといたします。その時間は、授業補助として他の教員が教室にサポートに入る体制といたします。
- 2 登校は、許可されましたが様々な制約は継続しております。その1つとして、保護者の皆様には、残念ながらお子様の送迎以外では、学校に来ていただくことができません。校外学習以外の学校行事等は、SOP に則り、児童生徒だけで開催は可能とのことですので、現在、保護者の皆さまに、映像での配信が可能かどうかも含めまして、実施内容を検討しております。12月末に予定しております、個人面談は、オンラインで実施させていただく予定です。
- 3 本年度も、後半を迎えております。今後、年度末に向けて帰国等のご予定が発生した場合は、早めにご連絡を頂ければ幸いです。その際、後任の方のお子様で、本校への入学や編入を希望する方がいらっしゃる場合は、合わせてご連絡いただければ幸いです。
- 4 先日の通学バス試乗会を経て、本日より新バス会社での運行が始まっております。新バス会社への移行に伴い、バスに関する諸連絡(入退会、休会、欠席連絡等)、お問い合わせ等は、バスをご利用される保護者の皆様が、直接、バス会社にして頂くことになっております。くわしくは、学校ホームページに掲載されております通学バス関連資料をご覧ください。



バス試乗会 (2021.11.5)



対面式 (2021.11.8)



全校朝礼 (2021.11.8)



教室での授業 (2021.11.8)